24 日 獣 発 第 57 号
平成 24 年 5 月 25 日

地方獣医師会会長　各位

公益社団法人　日本獣医師会
会　長　　山　根　義　久
（公印及び契印の押印は省略）

動物診療施設の経営及び診療獣医師の処遇等に関する実態調査について

本会ではこのたび、動物診療施設の経営及び診療獣医師の処遇等に関する現状を把握するために標記の調査を行うこととといたしました。

本件については、本会が平成 11 年における「小動物診療料金の実態調査」にあわせて調査を実施して以降、全国的な調査は行われておらず、本会が獣医事に係る施策を検討するうえで､信頼するに足る情報が見当たらない状況です。

小動物、産業動物に関わらず、各診療施設で業務に従事する獣医師の福祉・厚生の向上を推進していく上において、施設を経営する獣医師及び勤務する獣医師の収入と労働時間、各種社会保険の加入状況並びに就業に係る規程の有無等に係る現状を確認する必要があります。

特に、各地区獣医師会連合会から再三の要請を受けて本会が優先課題として取り組んでいる産業動物診療獣医師及び公務員獣医師の処遇改善問題の解決においては、産業動物及び小動物診療獣医師の処遇を正確に把握、比較することにより、説得力のある要請活動を行う必要があります。

なお、動物看護師については、動物看護士統一認定機構により、本年度から全国統一試験と試験結果に基づく統一認定が行われる運びとなっています。
今後獣医師とともにチーム獣医療を構築する専門職である動物看護師の処遇についても、実態を把握する必要があると考えております。

つきましては、要務御繁忙の折、誠に恐縮に存じますが、本調査にあたり各地方獣医師会に下記のとおりご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、本調査の結果は、地方獣医師会を通じて調査に協力いただいた施設にフィードバックし、動物診療施設の経営等に役立てていただくこととしておりますことを申し添えます。

記

1　別紙１「各地方獣医師会のサンプル数」をご参照のうえ、貴会会員である産業動物診療獣医師、小動物診療獣医師が開設する診療施設の中から、サンプルとなる診療施設を決定してください。

注：サンプルとなる診療施設の決定に当たっては、地域的な偏りを避けるため、できる限り均等にサンプルを各地域（支部）に割り振ってください。

2　サンプルとなる診療施設に別紙２「動物診療施設の経営及び診療獣医師等の処遇等実態調査 調査票」を配布し（印刷物、パソコンデータのどちらでも可）て、記入いただいたうえ、回収してください。

3　回収したデータは、郵送又はｅメールで、平成 24 年 6 月 25 日（月）までに、日本獣医師会（担当：笹川、古賀　ｅメール：sasakawa@nichiju.or.jp）あて送付してください。

以上

本件のお問合わせ先
公益社団法人
日本獣医師会　事業担当：笹川・古賀
TEL　03－3475－1601

【別紙1】

各地方獣医師会のサンプル数

地方獣医師会	産業動物病院開業		小動物病院開業		産業動物と小動物の病院開業合計	
	総数	サンプル数	総数	サンプル数	総数	サンプル数
北海道	166	17	426	43	592	60
青森	43	4	48	5	91	9
岩手	76	8	70	7	146	15
宮城	53	5	60	6	113	11
仙台市	1	0	67	7	68	7
秋田	37	4	42	4	79	8
山形	21	2	56	6	77	8
福島	87	9	107	11	194	20
茨城	60	6	192	19	252	25
栃木	84	8	116	12	200	20
群馬	68	7	145	15	213	22
埼玉	25	3	363	36	388	39
千葉	13	1	326	33	339	34
東京	18	2	672	67	690	69
神奈川	17	2	212	21	229	23
横浜市	0	0	249	25	249	25
川崎市	5	1	63	6	68	7
新潟	30	3	122	12	152	15
富山	12	1	35	4	47	5
石川	8	1	65	7	73	8
福井	3	0	31	3	34	3
山梨	3	0	62	6	65	6
長野	26	3	119	12	145	15
岐阜	12	1	117	12	129	13
静岡	29	3	219	22	248	25
愛知	35	4	311	31	346	35
名古屋市	1	0	92	9	93	9
三重	16	2	107	11	123	13
滋賀	8	1	89	9	97	10
京都	4	0	89	9	93	9
京都市	1	0	72	7	73	7
大阪	4	0	331	33	335	33
大阪市	0	0	108	11	108	11
兵庫	36	4	244	24	280	28
神戸市	0	0	94	9	94	9
奈良	3	0	94	9	97	9
和歌山	3	0	58	6	61	6
鳥取	23	2	26	3	49	5
島根	9	1	17	2	26	3
岡山	19	2	124	12	143	14
広島	16	2	170	17	186	19
山口	6	1	99	10	105	11
徳島	9	1	49	5	58	6
香川	2	0	70	7	72	7
愛媛	22	2	61	6	83	8
高知	3	0	45	5	48	5
福岡	16	2	235	24	251	26
北九州市	0	0	43	4	43	4
佐賀	12	1	40	4	52	5
長崎	37	4	68	7	105	11
熊本	61	6	80	8	141	14
大分	48	5	62	6	110	11
宮崎	82	8	56	6	138	14
鹿児島	125	13	106	11	231	24
沖縄	30	3	64	6	94	9
合計	1528	155	7088	712	8616	867

注1：平成24年3月30日作成の地区別職域内容集計表に基づき算出
注2：サンプル数は総数の10%として算出

【別紙２】

所属獣医師会：＿＿＿＿＿＿獣医師会

動物診療施設の経営及び診療獣医師の処遇等に関する実態調査 調査票

（以下の設問の下線部及び表の各欄に記入し、必要に応じて〇を付けてください。）

１　動物診療施設の経営等に関すること

（１）所在地　＿＿＿＿都道府県　＿＿＿＿＿＿市区町村

（２）勤務する職員の数　獣医師　（常勤）＿＿＿＿　人　（パート・臨時）＿＿＿＿人
動物看護師　（常勤）＿＿＿＿　人　（パート・臨時）＿＿＿＿人
その他　（常勤）＿＿＿＿　人　（パート・臨時）＿＿＿＿人

（３）経営形態（該当するものの記号に〇）
ア 個人経営　　イ 法人経営

（４）本院・分院の別（該当するものの記号に〇）
ア 本院　　イ 分院

（５）診療の形態
ア 宅診　＿＿＿＿％　イ 往診　＿＿＿＿％

（６）診療対象動物別の売上割合
ア 産業動物　＿＿＿＿％　イ 小動物　＿＿＿＿％
注：売上は、必要経費を含む税引前の金額。

（７）主な診療対象動物（主な動物種の記号に〇：複数選択可）
ア 牛　イ 豚　ウ 犬　エ 猫　オ 馬　カ その他（＿＿＿＿）

（８）主な業務に係る売上割合
ア 診療費（薬剤費を含む）　＿＿＿＿％　イ 物販（フード等を含む）費　＿＿＿＿％
ウ その他（トリミング等）　＿＿＿＿％

（９）社会保険加入状況（加入しているものの記号に〇：複数選択可）
ア 厚生年金　イ 健康保険　ウ 労災保険　エ 雇用保険

(10) 規程・規則の有無（該当する者の記号に〇）
①就業規則　ア 有　イ 無　②給与規程　ア 有　イ 無
③退職金規定　ア 有　イ 無

2　獣医師の処遇等に関すること（上記１の施設に勤務する獣医師全員について答えてください。）

	(1) 性別 1 男 2 女	(2) 獣医師の雇用形態 1 個人事業主 2 法人役員 3 常勤被雇用者 4 その他 パート・臨時	(3) 年齢	(4) 勤続年数 （1 年未満は切り捨て。）	(5) 臨床経験年数 （他の施設での経験年数を含む。）	(6) 実労働日数 （1 月あたりの労働時間。(8) は、早出、残業、休日勤務時間。 (7) ＝ (6) － (8) (2) で 1 の個人事業主を選択した方は、(6) (7) に当月の労働日数・時間を記入してください。 30 分未満は切り捨て、30 分以上は切り上げ。）	(7) 所定内実労働時間数	(8) 超過実労働時間数	(9) 現金給与総額 （1 月当たりの給与額。法人役員の場合は、報酬総額。） 超過労働給与額を含む総給与額。 （(2) で 1 の個人事業主を選択した方は、(9) に当月の（売上−仕入−人件費等の必要経費：税引き前）を記入してください。 1,000 円未満は四捨五入。）	(10) (9) のうち超過労働手当額（時間外手当、深夜手当、休日・宿直手当等）	(11) 昨年 1 年間の賞与、期末手当等特別給与額。	(12) 備考 左欄の記入内容について特記すべき事項を記入してください。
	1or2	1〜4 を選択	（歳）	（年）	（年）	（日）	（時間）		（千円）			
01												
02												
03												
04												
05												
06												
07												
08												
09												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

3　動物看護師の処遇等に関すること（上記１の施設に勤務する動物看護師全員について答えてください。）

	(1) 性別 1 男 2 女	(2) 動物看護職の雇用形態 1 個人事業主 2 法人役員 3 常勤被雇用者 4 その他 パート・臨時	(3) 年齢	(4) 勤続年数 1 年未満は切り捨て。	(5) 経験年数 （他の施設での経験年数を含む。）	(6) 実労働日数 1 月あたりの労働時間。 (8) は、早出、残業、休日勤務時間。 (7) ＝ (6) － (8) (2) で 1 の個人事業主を選択した方は、(6) (7) に当月の労働日数・時間を記入してください。 30 分未満は切り捨て、30 分以上は切り上げ。	(7) 所定内実労働時間数	(8) 超過実労働時間数	(9) 現金給与総額 1 月当たりの給与額。 法人役員の場合は、報酬総額。 超過労働給与額を含む総給与額。 (2) で 1 の個人事業主を選択した方は、(9) に当月の（売上-仕入-人件費等の必要経費：税引き前）を記入してください。 1,000 円未満は四捨五入。	(10) (9) のうち超過労働手当額（時間外手当、深夜手当、休日・宿直手当等）	(11) 昨年 1 年間の賞与、期末手当等特別給与額。	(12) 備考 左欄の記入内容について特記すべき事項を記入してください。
	1or2	1～4 を選択	（歳）	（年）	（年）	（日）	（時間）		（千円）			
01												
02												
03												
04												
05												
06												
07												
08												
09												
10												

最後に、あなたは動物診療施設の開設者として、動物看護師の公的資格が必要と思うか、否かについてお答えください。

A　思う　　B　思わない　　C　その他　（　　）

ご協力ありがとうございました。
本調査結果は、獣医師の処遇改善要請等、本会の活動の参考とすることとし、
それ以外の目的には使用いたしません。

提出期限：平成 24 年　6 月　25 日（月）